

当連合会では、最終処分場の適正な埋立処分の確保と技術的・経済的リスクの低減を目的として、「産業廃棄物埋立処分委託契約書（様式）」を作成し、本年5月にその解説書「産業廃棄物埋立処分委託契約書の手引」を発行いたしました。また、「産業廃棄物最終処分場維持管理マニュアル」をおよそ13年ぶりに全面改訂し、本年9月に発行いたします。

これらの内容について以下のとおり説明会を開催します。説明会では、わが国における最終処分場研究の第一線でご活躍されている先生方の基調講演も予定していますので、是非ご参加ください。

1. 開催日時・会場等：

No.	開催地	開催日	会場	定員	住所
1	東京都	10月11日(金)	AP 浜松町 (芝パークビルB館)	80名	港区芝公園 2-4-1
2	北海道	10月24日(木)	北海道自治労会館	80名	札幌市北区北6条西7丁目 5-3
3	石川県	11月12日(火)	石川県地場産業振興センター本館	60名	金沢市鞍月 2-1
4	宮城県	11月29日(金)	宮城県建設産業会館	60名	仙台市青葉区支 2-48
5	岡山県	12月11日(水)	第一セントラルビル1号館	60名	岡山市北区本町 6-36
6	熊本県	2月5日(水)	熊本ホテルキャッスル	60名	熊本市中央区城東町4-2

2. カリキュラム (受付開始は9:45)：

10:30	12:00	13:00	14:20	16:00	16:30
埋立処分委託契約書作成の趣旨・概要	昼休み	基調講演「最終処分場の適正な維持管理」(仮題)	最終処分場維持管理マニュアル改訂の趣旨・概要	質疑応答	

3. 基調講演の講師及び講演テーマ：

No.	開催地	講師名	所属	基調講演の概要 (予定)
1	東京都	高橋史武氏	東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授	廃棄物最終処分場の中で生じる諸現象 (物理的、化学的、鉱物学的反応) は土壌還元といえるのか、という点について概説するとともに、最終処分場が人々から受けるイメージや印象に関する社会心理学的な分析結果についてご講演頂きます。
2	北海道	吉田英樹氏	室蘭工業大学 建築社会基盤系学科 准教授	廃棄物最終処分場埋立終了後の廃止手続きの実施は重要な課題の1つです。跡地での長期的な調査結果に基づく、ガス発生非増加基準と温度非異常基準の評価方法についてご講演頂きます。
3	石川県 岡山県	山田正人氏	国立環境研究所 国際廃棄物管理 技術研究室 室長	有機物を埋め立てた最終処分場について、その安定化に関与する物理・化学・生物学的な諸現象と、安定化を促進するための維持管理の手法との関係についてご講演頂きます。
4	宮城県	遠藤和人氏	国立環境研究所 汚染廃棄物管理研究室 室長	廃棄物最終処分場の安定化の考え方を示すと共に、安定化に係る浸出水水質や温度、処分場ガスのモニタリングにおける留意点などについてご講演頂きます。
5	熊本県	中山裕文氏	九州大学 大学院工学研究院 准教授	廃棄物最終処分場には、浸出水の漏出等による周辺環境への悪影響を防止するため遮水工が設置されます。特に遮水工の構成要素である遮水シートについて、接合部の検査方法や、長期耐久性評価の研究についてご講演頂きます。

4. 参加費：20,000円 (税別、書籍代・資料代を含みます)

※書籍代 改訂版最終処分場維持管理マニュアル 12,000円/部 (税別) A4版、210ページ、オールカラー
産業廃棄物埋立処分委託契約書の手引 2,000円/冊 (税別) A4版、79ページ、モノクロ

5. 申込み方法：

受講を希望される方は、連合会ホームページ内のセミナー/イベントページ「埋立処分委託契約書・最終処分場維持管理マニュアル説明会」申込み画面よりお申込みください。各会場とも定員になり次第、締め切らせていただきます。

URL： <https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/seminar/>

以上